前回５月25日の例会記録

出席の状況

会員数　55名（内出席免除　３名）　出席者数　42名　　欠席者数　13名
出席率　77.78％　　前々回訂正　90.57％
欠席者　相原，加戸，金子，木本，小橋，児島，南葉，竹本，丹治，槌田，氏房，山本，（平野）

ビジター

岡山RC　貝畑　雅二　様
岡山東RC「メークアップ体験」

副会長　齊藤　博臣　様	岡本　　哲　様
幹　事　安藤　究真　様	佐藤　英明　様
赤松　興一　様	友野　昌平　様
藤岡　千秋　様	渡邊　修司　様
宮本　誠一　様	

齊藤博臣様岡山東ＲＣ副会長

Ｓ．Ａ．Ａ．

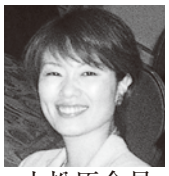
岡山東RC：齊藤副会長以下9名にて、メークアップの体験に参上させていただきました。ありがとうございます。

IDM御利用ありがとうございます。しっかり食べて飲んで下さい。
原田会員

齊藤さんをはじめ岡山東RCの皆さん、ようこそおいで下さいました。お互い県南RC及び6RCを盛り上げていきましょう。
岡本（和）会員

岡山東ロータリークラブの齊藤副会長様、安藤幹事様をはじめ9名の皆様、ようこそおこし下さいました。ありがとうございます。
鴨井会員

岡山東ロータリークラブの皆様、大勢でメイクアップありがとうございます。
西山会員


日笠（常）さん、先日は大変お世話になりありがとうございました。
小松原会員

昨日の24日10時より、学南町3丁目･大和町1丁目･2丁目･北方1丁目の町内会長に「町内の会議、お花教室、お茶教室、大正琴教室」等、多目的に使用できる、名称「ふれあい会館」の建物及び鍵その他を贈呈させて頂きました。前述の町内会には公会堂がなく、町内会長又は町内役員の自宅及びホテル会議室等を借用し町内の運営をしていることを聞き、弊社所有の大和町1丁目鉄骨コンクリートブロック造2階建の2階部分約100㎡（30坪）にトイレ（大小）、台所、洗面所等を設け室内の全面改修工事を行い、この度完成しました。この会館は無償で利用できます。4つのテストにあります「みんなのためになるかどうか」、個人的奉仕活動ではありますがスマイルし報告します。
川西会員

以上,7件　29,000円（累計　1,078,000円）

会長報告

会長　小松忠男

今、世界中で話題の「小型無人飛行機ドローン」はビジネス、流通や警備、災害救助など様々な分野で活用が期待され、空の産業革命を生み出すといわれています。価格は15～20万円ぐらいで誰でも入手できます。最大の魅力は人が普段近づけない場所から自由なアングルで撮影できることです。しかし、遊びの範囲を超えた危険な使用法や抑止の法規制が追いつかない問題もあります。ロータリーの「四つのテスト」に「みんなのためになるかどうか」とあります。健康な体で健康な考え方であってほしいと願っています。

幹事報告

幹事　鴨井利典

① 6月のロータリーレートは、1ドル=118円です。
② 本日18:30より原田会員のお店「はまゆう」で、第三回IDMを開催いたします。参加予定の26名の皆様よろしくお願いします。

例会プログラム

外部卓話

「襟穴はなぜあるの？ ちょっとおしゃれになる洋服知識」

岡山県連句協会 会長・株式会社テーラーロンドン 代表取締役　米林　真　様（岡山北RC）

私達が着ている背広のデザインは、先人の試行錯誤の上に成り立っています。襟穴もそのひとつで、バッジを付けるためにわざわざ空けているわけではなく、本来の用途があって空けられたものです。上着の背中のベントにも胸のポケットにもそれぞれの役割があり、無視しても普段の生活に何の支障もありませんが、それぞれの成り立ちを知ると自信を持って着用することができます。

【背広】襟穴は、英語で「flower　hole」と言いますが、花を挿すためではなくボタンホールです。それに対応するボタンは、右襟の裏側にありました。150年位前に付けるのをやめ、今は付いていません。今私たちが着ている背広は、250年位前の軍服が基本になっています。前が開いていると寒いので、襟を立ててボタンで留めていました。これが本来の着方で、現在の背広のデザインは、一種の着崩しファッションです。最早、襟穴には何の意味もありませんが、無いと寂しいので今も付けているだけです。

フラップ（雨蓋）は、ポケットに雨や埃が入らないようにするためで、これも軍服のデザインです。現在は行軍もしないので必要ないですが、無いと寂しいので付けています。フラップをポケットの中に入れる人がいますが、出すのと入れるのとで「どちらかが正しい」という事はありません。ちなみに、外にいる時は出して他所のお宅に上がる時は入れる、と言う方がいます。フラップは埃よけなので、出していたら「この家は埃っぽい」と言っている様なものだからだそうです。また、最初から付けない方もいますが、重みで口が開いた感じになるので、付けておけば良いと思います。

背中心の下が開いているのをセンターベント、両脇が切ってあるのをサイドベンツと言います。今から250年位前、上着丈は今より長く膝丈位でした。これで馬に乗ると背中がぐしゃぐしゃになるので、腰から下を切って馬の背の左右に分けて着ていました。サイドベンツは19世紀に登場し、腰に挿したサーベルを出すために開けています。しかし現代では上着丈が短くなり、馬には乗らないし、サーベルも挿さないので最早必要ありません。切っていないものをノーベントと言いますが、無いと寂しいのでベントを付けています。

今私が着ているのが、シングル二つボタンという最も普通のデザインです。前に二つボタンが付いており、上のボタンは留めても構いませんが、下のボタンは天皇陛下の前でも決して留めません。何故なら、上のボタンとボタンホールは正中線上で重なるように作りますが、下のボタンとボタンホールは正中線より其々1ミリずつ外にずらすため2ミリ離れていて、生地が鉄ならボタンが掛かりません。掛からない様に作っているので、掛けてはいけないボタンなのです。では何故離すのかと言うと、前のラインが左右に分かれているため、ラインに沿ってデザイン上のバランスをとるためです。前のラインが左右に分かれているのは、17世紀頃の上着はもっと長くて膝まであったため、歩く時に邪魔なので前を曲線に切ったためです。これがモーニングコートのデザインで、その丈が短くなったのが今の服です。

【ズボン】後ろポケットを「ピス」と言います。本来はピストルを入れるものです。今時そんな人はいないので、これも要りません。また、裾には「シングル」と「ダブル」があります。どちらが正しいかと言うと、シングルです。昔は皆オーダーなので、その人の股下寸法に合わせて裾を折り曲げるのでシングルになっています。それではダブルは何かと言うと、20世紀初頭、雨の日にアメリカ人だかが「裾が濡れる」のでちょっと裾を折り返し「かっこいいだろ?」ってこのまま歩いたら、ファッションリーダーだったので「雨の日は折り返すんだ」という事になり、仕立ての時から折り返したデザインが流行りました。ダブルは腕まくりと同じで、意気込みを表すためのデザインです。

ズボンにはチャックが付いています。チャックも日本語で、巾着が語源です。本来はスライドファスナーと言い、100年少々前にアメリカで発明されました。すぐに洋服に取り入れられたものの、50年位前はまだボタン留が多かった。その後だんだんファスナー式が増えてきて、今では99%がファスナー式です。それは、ファスナーの信頼度が上がったためです。日本のYKKが素晴らしい性能のファスナーを作ったため、今では世界シェアの6割位だと思いますが、ボタン留めが滅んでしまいました。

【チョッキ】最近は減っていますが、チョッキを何故着るのか、と言うと、我々はカッターシャツの下に肌着を着ていますが、ヨーロッパでは空気が乾燥しているため肌着を着ません。つまり、一番下に着ているカッターシャツが下着なのです。下着のままで人前に出る訳にはいかないため、それを隠すのがチョッキです。だから、暑い、寒いで着る訳ではありません。さて、チョッキも日本語です。ちょっと着るからチョッキ。英語ではウエストをコーティングするから「Waistcoat」、「vest」はアメリカ英語です。

【ボタン】男性は右手側にボタンが付いていますが、女性は逆です。これには訳があります。ボタンは13世紀に発明されました。今も昔もそうですが、圧倒的に右利きの人が多いので、右手の側に付ける方がやり易い、ということで右側にボタンを付けました。では、女性はというと、ボタンは大体、金、銀、宝石等でできていました。つまり貴族等が着ており、女性は侍女が着せ付けてくれます。そのため、侍女の右手側にある方がいい訳です。だから、本人の左手側に付いているのです。

【シャツ】カッターシャツは、美津濃が大正7年にスポーツ観戦の際に襟付きの服を着ようと言って売り出しました。ちょうど第一次世界大戦に勝った事に懸けて、この名前になりました。ワイシャツという呼び名も、英語ではありません。ホワイトシャツが訛ったものです。英語ではドレスシャツと言います。

最後に、服は何故着なければならないのか。暑い、寒いで着ているのではありません。その日会う方への敬意を示すアイテムとして、洋服を着ているのです。

クラブ情報

青少年奉仕委員会からのご報告

青少年奉仕委員長　小松原　隆　代

5月11日㈪の青少年奉仕フォーラムでは、準備書類の不手際があり担当割表がありませんでしたことを、お詫び申しあげます。18日㈪の例会で配付させて頂きましたので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。それから、現在の参加希望校ですが、新規1校、昨年参加の1校2チームより連絡を頂いておりますことをご報告いたします。

インターアクト委員会からのご報告

インターアクト委員長　日　笠　常　信

◎岡山理科大学附属中学校･高等学校訪問

日　　時：2015年５月20日㈬16時20分～17時

訪 問 者：小松会長、日笠インターアクト委員長、小橋インターアクト副委員長、
　　槌田次期社会奉仕委員長

応 対 者：岡山理科大学附属中学校・高等学校　河村定彦校長（新任）、
　　難波徹洋教頭（新任）、顧問教諭　ジェニファー･ニコル･ヘンリー先生

協議内容：今後のインターアクトクラブの活動等

尚、協議の前に、インターアクトクラブの生徒の代表2名に、インターアクトクラブ会員のバッジを授与しました。

野球同好会対玉野青年会議所（5.18）観戦記

	1	2	3	4	5	6	計
北西ロータリー	0	0	2	0	0	2	4
玉野青年会議所	0	4	0	1	0	×	5

5月18日㈪19時から灘崎野球場で玉野青年会議所と対戦しましたが、先週の住友林業戦とは打って変わってこの日の天候のように重苦しい展開でした。おおかたの予想通り初戦の完投とゴルフが祟って、笠原会員はスーツ姿で球審。代わりに助っ人の石橋氏が好投しましたが、攻撃陣にあと1本が出ず、雨脚が強くなったため6回で終了。なんとも悔やまれる1戦でした。

（1回裏）三振と内野ゴロ2つで三者凡退。好試合の予感?

（2回表）1死1塁からレフト前ヒットも1塁走者2封。この回3安打を放つが無得点。

（2回裏）2死満塁からセンターへ2点タイムリー。次の打者のレフトフライでチェンジかと思いきや、1歩目で家守会員の脚に異変が。2点を献上。

（3回表）1死2･3塁からショートゴロの間に1点。その後、相原会員が1塁に激走して内野安打の間に1点。

（4回表）3四球で2死満塁も、あと1本出ず。

（6回表）エラーで出塁した小菅会員が2つの暴投で3進後、サードゴロの間に生還。その後、ファーストの捕球ミスを挟んで2死四球で2死満塁。暴投で1点を追加するが、1点届かず。

この日1番の収穫は、助っ人の石橋氏。完投した5回中3回が三者凡退。大型新人ついに現る。次戦以降、完封リレーが見られるかも!?

６月お祝い行事

例会情報

本日のメニュー（６月１日）

焼物八寸（葉皿盛り）　猪口　オクラ紫蘇和え　瓢亭玉子　サーモン柚庵焼　合鴨ロース煮　茄子田楽
　　鰻八幡巻（粉山椒）　新蓮根酢取り　山桃ワイン煮
造り　二種盛り（鱸又は鯛　鰹）　妻一式　県産昔醤油　小鉢　太刀魚南蛮漬け　セルフィーユ
焚合　湯葉豆腐和蘭煮　豚八角煮　六方小芋旨煮　菖蒲麸　青身
御飯　じゃこ山椒御飯（岡山県産こしひかり）　赤出汁　香物（三種）

次回のメニュー（６月８日（ヘルシーメニュー））

アマダイの松笠焼き　野生のアスパラをパスタにみたてて…　焼きなすのサラダ
デザート　コーヒー　パンとバター